

東京外国語大学特別授業

社会科学で考える 種子と私たちの関わり

事前申込み不要
参加無料

● 種子が消えれば、あなたも消える ●

講師：西川芳昭 龍谷大学教授（経済学部）
食料生産の最も基本となる種子をテーマに、社会科学的研究をエチオピア、ナミビア、ネパールや日本各地をフィールドに進めてこられた第一人者です。



国際社会学部大石ゼミ有志で企画した特別講義！
食べ物や種子からの地域研究に関心のある大学生や
農学部を目指す高校生、自然環境に関心のある地域の皆さん、どなたでも大歓迎！
東京農工大学、ICU など他大学からも参加予定！

12月21日 木

17時40分～19時10分（6限）

東京外国語大学 研究講義棟 102 教室

趣旨説明 17:40-17:50

講演 17:50-18:50

質疑応答・ディスカッション 18:50-19:10

※終了後、希望者で懇親会を予定しています。

東京外国語大学 府中キャンパス（府中市朝日町 3-11-1）

- JR 中央線：「武蔵境」駅のりかえ／西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩 5 分
- 京王電鉄：「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約 10 分
「東京外国語大学前」下車
- 東京農工大学、ICU、府中近辺からは自転車でも来られます。

おもしろいよ
見てみて！
↓西川研究室 HP



主催：国際社会学部大石ゼミ有志、科研基盤（B）

「焼畑の在来知を活かした日本の食・森・地域の再生：地域特性に応じた生業モデルの構築」

（研究代表：鈴木玲治 京都学園大学准教授）

<https://nishikawa-yoshiaki.jimdo.com/>